

# 平成24年度 杉並区事務事業評価表

事務事業名	特別区債元金償還金	款	9	項	1	目	1	事業	1	整理番号	553	
担当部課名	政策経営部財政課	係名		連絡先電話番号					1423	昨年度整理番号	567	
(平成23年度担当部課名)		政策経営部財政課							予算事業区分	既定事業		
事務事業の概要	事業開始	昭和	▼	年度								<input type="checkbox"/> 主要事業
	対象	<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他 <input checked="" type="checkbox"/> 内部管理 地方債の引受機関(政府、市中銀行等) 区財政			根拠法令等	(1) 地方自治法第230条 (2) 財政融資資金普通地方長期資金等借用証書						
	事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	○行財政改革基本方針の「財政健全化と持続可能な財政運営を確保するルール」に従い、金利動向等を見据え、繰上償還を行い、公債費の軽減に努める。			活動指標名(式)	(1) (2)						
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)	○特別区債の元金償還に関する事務			成果指標	※(代)=適当な指標がない場合の代替指標						
					成果指標名(1)							
					算定式・指標の説明等							
					成果指標名(2)							
					算定式・指標の説明等							
区分		単位	21年度		22年度		23年度			24年度	計画(目標値)に対する23年度の達成率 %	
			実績		計画	実績	計画(目標値)		実績	計画		
指標	活動指標(1)	①										
	活動指標(2)	②										
	成果指標(1)	③										
	成果指標(2)	④										
総事業費・コスト把握	事業費	⑤	千円	6,607,336	3,811,371	3,811,370	3,529,068	3,529,068	1,450,399	23年度予算執行率% 100.0		
	(内)投資的経費等	⑥	千円	0	0	0	0	0	0	特記事項		
	(内)委託費	⑦	千円	0	0	0	0	0	0			
	職員数(常勤 非常勤)	⑧	人	0.01 0.00	0.01 0.00	0.01 0.00	0.01 0.00	0.01 0.00	0.01 0.00			
	人件費	(内)常勤職員分(超勤分含)	⑨	千円	89	89	89	89	89			89
		(内)非常勤職員分	⑩	千円	0	0	0	0	0			0
	総事業費⑤+⑨+⑩	⑪	千円	6,607,425	3,811,460	3,811,459	3,529,157	3,529,157	1,450,488			
	単位あたりコスト	⑫	円									
	財源	受益者負担分	⑬	千円	0	0	0	0	0			0
		国からの補助金等	⑭	千円	0	0	0	0	0			0
		都からの補助金等	⑮	千円	0	0	0	0	0			0
		その他の補助金等	⑯	千円	0	0	0	0	0			0
特定財源計		⑰	千円	0	0	0	0	0	0			
差引:一般財源		⑱	千円	6,607,425	3,811,460	3,811,459	3,529,157	3,529,157	1,450,488			
受益者負担比率	⑲	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				

# 平成24年度 杉並区事務事業評価表

整理番号 553

23年度の事業実施状況	(1) 主な取組み	内 容	規模	単位	事業費(千円)
				教育債償還金	
		都市整備債償還金			804,427
		保健福祉債償還金			500,160
		生活経済債償還金			48,535
		その他（総務債償還金）			12,984
	(2) 事業実績				

事業環境の変化	事業開始当初から現在までの変化	当初予算額の推移 平成(14)年度7,289,021千円、(15)7,067,524千円、(16)20,042,896千円、(17)7,552,805千円、(18)6,089,284千円、(19)13,440,243千円、(20)9,813,693千円、(21)3,136,497千円、(22)2,302,890千円、(23)1,666,525千円
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	
	今後の予測	金利動向等を見据え、繰上償還を行い、公債費の軽減に努めるとともに、基金と区債をバランス良く活用して必要なサービスを持続的に提供していきます。
	評価と課題	12年度末に942億円あった区債残高は、減債基金等を活用した繰上償還などにより、23年度末には152億円まで減少しました。18年度から21年度までは、区債を発行しませんでした。リーマンショック以降の厳しい財政状況のもとで、起債に頼らず一般財源で補う財政運営は限界に達したとの判断から、22年度に24億円、23年度に22億円を発行しました。区債は、原則として赤字区債は発行せず、建設債の発行にあたっては、財政状況を踏まえつつ、必要性を十分検討して行います。

改善・見直しの方向（中長期）	今後の方向性（見直しの視点）	I 事業の方向性	<input type="radio"/> 拡 充 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 縮 小 <input type="radio"/> 廃 止
		II 事業の改善	<input type="radio"/> 事業内容の変更 <input type="radio"/> 実施方法の変更

特記事項	
------	--

## 平成24年度 杉並区事務事業評価表

事務事業名	特別区債利子支払	款	9	項	1	目	2	事業	1	整理番号	554	
担当部課名	政策経営部財政課	係名		連絡先電話番号					1423	昨年度整理番号	568	
(平成23年度担当部課名)		政策経営部財政課							予算事業区分	既定事業		
事務事業の概要	事業開始	昭和	▼	年度								<input type="checkbox"/> 主要事業
	対象	<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他 <input checked="" type="checkbox"/> 内部管理 地方債の引受機関(政府、市中銀行等)			根拠法令等	(1) 地方自治法第230条 (2) 財政融資資金普通地方長期資金等借用証書						
	事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	○金融機関等へ適切に利子支払を実施する。			活動指標名(式)	(1) (2)						
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)	○特別区債の利子支払に関する事務			成果指標	※(代)=適当な指標がない場合の代替指標						
					成果指標名(1)							
					算定式・指標の説明等							
					成果指標名(2)							
					算定式・指標の説明等							
区分		単位	21年度		22年度		23年度			24年度	計画(目標値)に対する23年度の達成率 %	
			実績		計画	実績	計画(目標値)		実績	計画		
指標	活動指標(1)	①										
	活動指標(2)	②										
	成果指標(1)	③										
	成果指標(2)	④										
総事業費・コスト把握	事業費	⑤	千円	1,301,657	574,235	561,823	646,833	591,846	296,799	23年度予算執行率%	91.5	
	(内)投資的経費等	⑥	千円	0	0	0	0	0	0	特記事項		
	(内)委託費	⑦	千円	0	0	0	0	0	0			
	職員数(常勤 非常勤)	⑧	人	0.01 0.00	0.01 0.00	0.01 0.00	0.01 0.00	0.01 0.00	0.01 0.00			
	人件費	(内)常勤職員分(超勤分含)	⑨	千円	89	89	89	89	89			89
		(内)非常勤職員分	⑩	千円	0	0	0	0	0			0
	総事業費⑤+⑨+⑩	⑪	千円	1,301,746	574,324	561,912	646,922	591,935	296,888			
	単位あたりコスト(⑪-⑥)÷①	⑫	円									
	財源	受益者負担分	⑬	千円	0	0	0	0	0			0
		国からの補助金等	⑭	千円	0	0	0	0	0			0
		都からの補助金等	⑮	千円	0	0	0	0	0			0
その他の補助金等		⑯	千円	0	0	0	0	0	0			
特定財源計(⑬+⑭+⑮+⑯)		⑰	千円	0	0	0	0	0	0			
差引:一般財源(⑪-⑰)		⑱	千円	1,301,746	574,324	561,912	646,922	591,935	296,888			
受益者負担比率⑬÷⑪		%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				

# 平成24年度 杉並区事務事業評価表

整理番号 554

23年度の事業実施状況	(1) 主な取組み	内 容	規模	単位	事業費(千円)
				教育債利子	
		都市整備債利子			137,455
		保健福祉債利子			76,554
		生活経済債利子			939
		その他（総務債利子）			143
	(2) 事業実績				

事業環境の変化	事業開始当初から現在までの変化	当初予算額の推移 平成(14)年度2,805,471千円、(15)2,485,414千円、(16)2,132,775千円、(17)1,779,872千円、(18)1,441,123千円、(19)1,995,151千円、(20)1,131,469千円、(21)748,446千円、(22)445,183千円、(23)364,085千円
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	
	今後の予測	金利動向等を見据え、繰上償還を行い、公債費の軽減に努めるとともに、基金と区債をバランス良く活用して必要なサービスを持続的に提供していきます。
	評価と課題	12年度末に942億円あった区債残高は、減債基金等を活用した繰上償還などにより、23年度末には152億円まで減少しました。18年度から21年度までは、区債を発行しませんでした。リーマンショック以降の厳しい財政状況のもとで、起債に頼らず一般財源で補う財政運営は限界に達したとの判断から、22年度に24億円、23年度に22億円を発行しました。区債は、原則として赤字区債は発行せず、建設債の発行にあたっては、財政状況を踏まえつつ、必要性を十分検討して行います。

改善・見直しの方向（中長期）	今後の方向性（見直しの視点）	I 事業の方向性	○ 拡 充	● 現状維持	○ 縮 小	○ 廃 止
		II 事業の改善	○ 事業内容の変更	○ 実施方法の変更		

特記事項	
------	--

## 平成24年度 杉並区事務事業評価表

事務事業名		一時借入金利子支払		款	9	項	1	目	3	事業	1	整理番号	555					
担当部課名		政策経営部財政課		係名		連絡先電話番号		1423		昨年度整理番号		569						
(平成23年度担当部課名)		政策経営部財政課		予算事業区分		既定事業												
事業開始		昭和	▼	年度										<input type="checkbox"/> 主要事業				
事務事業の概要	対象		<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他 <input checked="" type="checkbox"/> 内部管理		金融機関		一般会計		根拠法令等		(1) 地方自治法第215条		(2) 地方自治法第235条の3					
	事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)		○金融機関へ適切に利子支払を実施する。 ○一般会計における円滑な予算執行を確保する。		活動指標名(式)		(1)		(2)									
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)		○一般会計の歳計現金に不足が生じた場合に備え、地方自治法第235条の3第2項の規定により、一時借入金の借入れ限度額を議会の議決を受け定めている。実際に借入れを行った場合の借入先金融機関への利子支払 ○この事業での支出は通常は生じないが、実際に発生した場合に備え、予算科目を設定している。		成果指標		※(代)=適当な指標がない場合の代替指標		成果指標名(1)		算定式・指標の説明等		成果指標名(2)		算定式・指標の説明等			
	区分		単位	21年度		22年度		23年度		24年度		計画(目標値)に対する23年度の達成率 %						
指標	活動指標(1)		①															
	活動指標(2)		②															
	成果指標(1)		③															
	成果指標(2)		④															
総事業費・コスト把握	事業費		⑤	千円	0	1	0	1	0	1	0	23年度予算執行率%		0.0				
	(内)投資的経費等		⑥	千円	0	0	0	0	0	0	0	特記事項						
	(内)委託費		⑦	千円	0	0	0	0	0	0	0							
	職員数(常勤 非常勤)		⑧	人	0.00	0.00	0.01	0.00	0.00	0.00	0.01					0.00	0.01	0.00
	人件費	(内)常勤職員分(超勤分含)		⑨	千円	0	89	0	89	0	89					0	89	
		(内)非常勤職員分		⑩	千円	0	0	0	0	0	0					0	0	
	総事業費⑤+⑨+⑩		⑪	千円	0	90	0	90	0	90	0					90		
	単位あたりコスト(⑪-⑥)÷①		⑫	円														
	財源	受益者負担分		⑬	千円	0	0	0	0	0	0					0		
		国からの補助金等		⑭	千円	0	0	0	0	0	0					0		
		都からの補助金等		⑮	千円	0	0	0	0	0	0					0		
		その他の補助金等		⑯	千円	0	0	0	0	0	0					0		
特定財源計⑬+⑭+⑮+⑯		⑰	千円	0	0	0	0	0	0	0								
差引:一般財源⑰-⑬		⑱	千円	0	90	0	90	0	90	0	90							
受益者負担比率⑬÷⑪		⑳	%		0.0		0.0		0.0		0.0							

平成24年度 杉並区事務事業評価表

整理番号 555

23年度の事業実施状況	内容	規模	単位		事業費(千円)
(1) 主な取組み	実績なし				
	その他 ( )				0
(2) 事業実績					

事業環境の変化	事業開始当初から現在までの変化	地方自治法第235条の3で「普通地方公共団体の長は、歳出予算内の支出をするため、一時借入金を借り入れることができる。」との規定があり、科目存置で1千円を当初予算に計上しています。なお、借り入れ額の最高額は50億円となっています。
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	
	今後の予測	引き続き科目存置としていきます。
評価と課題		

改善・見直しの方向 (見直しの視点)	I 事業の方向性	<input type="radio"/> 拡 充 <input checked="" type="radio"/> 現 状 維 持 <input type="radio"/> 縮 小 <input type="radio"/> 廃 止
	II 事業の改善	<input type="radio"/> 事業内容の変更 <input type="radio"/> 実施方法の変更
改善・見直しの方向 (中長期)		

特記事項	
------	--

# 平成24年度 杉並区事務事業評価表

事務事業名	起債事務	款	9	項	1	目	4	事業	1	整理番号	556				
担当部課名	政策経営部財政課	係名		連絡先電話番号					1423	昨年度整理番号	570				
(平成23年度担当部課名)		政策経営部財政課						予算事業区分		既定事業					
事務事業の概要	事業開始	昭和	▼	年度								<input type="checkbox"/> 主要事業			
	対象	<input checked="" type="checkbox"/> 個人	<input type="checkbox"/> 世帯	<input type="checkbox"/> 団体	<input checked="" type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 内部管理	根拠 (1) 地方自治法第230条 地方債の引受機関(政府、市中銀行等)					等 (2) 地方財政法第5条～第5条の5			
	事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	○財政計画に基づいて、適切に地方債を発行するとともに、償還利息について最小の経費で賄う。					活動指標名(式)								
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)	○地方債の発行・償還 ○地方債の発行手数料、元利金支払手数料等の支出					成果指標 ※(代)=適当な指標がない場合の代替指標								
		成果指標名(1)													
		算定式・指標の説明等													
		成果指標名(2)													
		算定式・指標の説明等													
区分		単位	21年度		22年度		23年度				24年度	計画(目標値)に対する23年度の達成率 %			
			実績		計画	実績		計画(目標値)		実績			計画		
指標	活動指標(1)	①													
	活動指標(2)	②													
	成果指標(1)	③													
	成果指標(2)	④													
総事業費・コスト把握	事業費	⑤	千円	139	94	32	4,788	895	2,247		23年度予算執行率% 18.7				
	(内)投資的経費等	⑥	千円	0	0	0	0	0	0		特記事項				
	(内)委託費	⑦	千円	139	94	32	4,788	895	2,247						
	職員数(常勤 非常勤)	⑧	人	0.10	0.00	0.10	0.00	0.17	0.00	0.17			0.00	0.10	0.00
	人件費	(内)常勤職員分(超勤分含)	⑨	千円	888	892	1,516	1,513	1,513				890		
		(内)非常勤職員分	⑩	千円	0	0	0	0	0				0		
	総事業費⑤+⑨+⑩	⑪	千円	1,027	986	1,548	6,301	2,408		3,137					
	単位あたりコスト	⑫	円												
	(⑪-⑥)÷①														
	財源	受益者負担分	⑬	千円	0	0	0	0	0				0		
国からの補助金等		⑭	千円	0	0	0	0	0		0					
都からの補助金等		⑮	千円	0	0	0	0	0		0					
その他の補助金等		⑯	千円	0	0	0	0	0		0					
特定財源計		⑰	千円	0	0	0	0	0		0					
(⑬+⑭+⑮+⑯)															
差引:一般財源	⑱	千円	1,027	986	1,548	6,301	2,408		3,137						
(⑱-⑬)															
受益者負担比率	⑲÷⑪	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		0.0						

# 平成24年度 杉並区事務事業評価表

整理番号 556

23年度の事業実施状況	(1) 主な取組み	内 容	規模	単位	事業費(千円)
		銀行等引受債償還手数料等支払			
		その他 ( )			0
	(2) 事業実績				

事業環境の変化	事業開始当初から現在までの変化	①区債発行額 平成(14)年度29億円、(15)27億円、(16)103億円、(17)8億円、(18)～(21)0円、(22)24億円、(23)22億円 ※国の減税政策による減収対策として、減税補てん債は6～17年度まで発行しました。 ②公債費比率 平成(14)年度9.0%、(15)7.8%、(16)11.8%、(17)7.6%、(18)6.0%、(19)5.4%、(20)4.1%、(21)2.8%、(22)2.1% ※16年度は、減税補てん債を借り換えず、全額償還したため高い比率となっています。	
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		
	今後の予測	金利動向等を見据え、繰上償還を行い、公債費の軽減に努めるとともに、基金と区債をバランス良く活用して必要なサービスを持続的に提供していきます。	
	評価と課題	12年度末に942億円あった区債残高は、減債基金等を活用した繰上償還などにより、23年度末には152億円まで減少しました。18年度から21年度までは、区債を発行しませんでした。リーマンショック以降の厳しい財政状況のもとで、起債に頼らず一般財源で補う財政運営は限界に達したとの判断から、22年度に24億円、23年度に22億円を発行しました。区債は、原則として赤字区債は発行せず、建設債の発行にあたっては、財政状況を踏まえつつ、必要性を十分検討して行います。	

改善・見直しの方向(中長期)	今後の方向性(見直しの視点)	I 事業の方向性	○ 拡 充	● 現状維持	○ 縮 小	○ 廃 止
		II 事業の改善	○ 事業内容の変更	○ 実施方法の変更		

特記事項	
------	--



平成24年度 杉並区事務事業評価表

整理番号 557

23年度の事業実施状況	(1) 主な取組み	内 容	規模	単位	事業費(千円)
		実績なし			
		その他 ( )			0

事業環境の変化	事業開始当初から現在までの変化	平成10年度まで各区から7,000,000円を分担金として支出していました。平成11年度予算の際に、一般会計と競馬事業特別会計の統合を機に各区の負担軽減を図るため分担金を未計上としました。ただし、競馬組合格約第17条に「この組合に必要な経費は、関係特別区の分担金及びその他組合に属する収入をもって充てる」とあるため、歳出予算上、科目存置としています。
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	特にありません。
	今後の予測	
評価と課題		

改善・見直しの方向 (見直しの視点)	I 事業の方向性	<input type="radio"/> 拡 充 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 縮 小 <input type="radio"/> 廃 止
	II 事業の改善	<input type="radio"/> 事業内容の変更 <input type="radio"/> 実施方法の変更
改善・見直しの方向 (中長期)	区としては分担金の支出がないことを望みますが、特別区競馬組合の規定に基づき、請求があった場合には支出の必要があるため、科目存置とします。	

特記事項	
------	--

## 平成24年度 杉並区事務事業評価表

事務事業名	小切手支払未済償還金	款	10	項	2	目	1	事業	1	整理番号	558	
担当部課名	会計管理室会計課	係名	出納係			連絡先電話番号	3912			昨年度整理番号	572	
(平成23年度担当部課名)		会計管理室会計課						予算事業区分	既定事業			
事務事業の概要	事業開始	昭和	▼		年度							<input type="checkbox"/> 主要事業
	対象	<input checked="" type="checkbox"/> 個人	<input type="checkbox"/> 世帯	<input checked="" type="checkbox"/> 団体	<input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 内部管理	根拠 (1) 地方自治法施行令 法令等 (2) 小切手法					
	事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	○会計管理者が振出した小切手について、所持人からの償還請求を受けて償還する。					活動指標名(式)					
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)	○小切手の所持人から償還請求を受けた場合の支払いを行う。 ○現在、振込みによる支払が一般化しているため、科目存置している。					成果指標 ※(代)=適当な指標がない場合の代替指標					
区分		単位	21年度		22年度		23年度				24年度	計画(目標値)に対する23年度の達成率 %
			実績	計画	実績	計画(目標値)		実績		計画		
指標	活動指標(1)	①	件	0	0	0	0	0	0	0		
	活動指標(2)	②										
	成果指標(1)	③										
	成果指標(2)	④										
総事業費・コスト把握	事業費	⑤	千円	0	1	0	1	0	1	23年度予算執行率% 0.0		
	(内)投資的経費等	⑥	千円	0	0	0	0	0	0	特記事項		
	(内)委託費	⑦	千円	0	0	0	0	0	0			
	職員数(常勤 非常勤)	⑧	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00			0.00
	人件費	(内)常勤職員分(超勤分含)	⑨	千円	0	0	0	0	0			0
		(内)非常勤職員分	⑩	千円	0	0	0	0	0			0
	総事業費⑤+⑨+⑩	⑪	千円	0	1	0	1	0	1			
	単位あたりコスト (⑪-⑥)÷①	⑫	円									
	財源	受益者負担分	⑬	千円	0	0	0	0	0			0
		国からの補助金等	⑭	千円	0	0	0	0	0			0
都からの補助金等		⑮	千円	0	0	0	0	0	0			
その他の補助金等		⑯	千円	0	0	0	0	0	0			
特定財源計 (⑬+⑭+⑮+⑯)		⑰	千円	0	0	0	0	0	0			
差引:一般財源(⑰-⑬)		⑱	千円	0	1	0	1	0	1			
受益者負担比率⑬÷⑪	%		0.0		0.0		0.0					

平成24年度 杉並区事務事業評価表

整理番号 558

23年度の事業実施状況	(1) 主な取組み	内 容	規模	単位	事業費(千円)
		実績なし			
		その他 ( )			0
(2) 事業実績					

事業環境の変化	事業開始当初から現在までの変化	これまで実績はありません。
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	
	今後の予測	
評価と課題		実績はありませんが、発生した場合に備えて予算措置をしているため今後も同様な対応を図ります。

改善・見直しの方向(中長期)	今後の方向性(見直しの視点)	I 事業の方向性	<input type="radio"/> 拡 充	<input checked="" type="radio"/> 現 状 維 持	<input type="radio"/> 縮 小	<input type="radio"/> 廃 止
		II 事業の改善	<input type="radio"/> 事業内容の変更	<input type="radio"/> 実施方法の変更		
小切手所持人からの償還請求が発生した場合に備えての予算措置のため、現状を維持していきます。						

特記事項	
------	--

# 平成24年度 杉並区事務事業評価表

事務事業名		予備費充当		款	11	項	1	目	1	事業	1	整理番号	559
担当部課名		政策経営部財政課		係名		連絡先電話番号		1423		昨年度整理番号		573	
(平成23年度担当部課名)		政策経営部財政課		予算事業区分		既定事業							
事務事業の概要	事業開始	昭和	▼	年度									<input type="checkbox"/> 主要事業
	対象	<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他 <input checked="" type="checkbox"/> 内部管理 一般会計			根拠法令等	(1) 地方自治法第217条 (2) 杉並区予算事務規則第22条							
	事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	○地方自治法第217条の規定に基づき、予算外の支出または予算超過の支出に備える。			活動指標名(式)	(1) (2)							
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)	○予算外の支出に対する予備費の充当 ○予算超過の支出に対する予備費の充当 ○予備費充当は、実際に執行する予算事業科目に所要額をつけかえて行うため、本事業での決算額は常に0円である。			成果指標	※(代)=適当な指標がない場合の代替指標							
				成果指標名(1)									
				算定式・指標の説明等									
				成果指標名(2)									
				算定式・指標の説明等									
区分		単位	21年度		22年度		23年度				24年度	計画(目標値)に対する23年度の達成率 %	
			実績		計画	実績	計画(目標値)		実績		計画		
指標	活動指標(1)	①											
	活動指標(2)	②											
	成果指標(1)	③											
	成果指標(2)	④											
総事業費・コスト把握	事業費	⑤	千円	0	209,156	0	120,551	0	300,000	23年度予算執行率% 0.0			
	(内)投資的経費等	⑥	千円	0	0	0	0	0	0	特記事項 東日本大震災の被災者支援等に179,449千円の予備費充当を行いました。 なお、23年度計画額は、予備費充当後の予算額となっています。			
	(内)委託費	⑦	千円	0	0	0	0	0	0				
	職員数(常勤 非常勤)	⑧	人	0.00 0.00	0.01 0.00	0.00 0.00	0.01 0.00	0.00 0.00	0.01 0.00				
	人件費	(内)常勤職員分(超勤分含)	⑨	千円	0	89	0	89	0				89
		(内)非常勤職員分	⑩	千円	0	0	0	0	0				0
	総事業費⑤+⑨+⑩	⑪	千円	0	209,245	0	120,640	0	300,089				
	単位あたりコスト(⑪-⑥)÷①	⑫	円										
	財源	受益者負担分	⑬	千円	0	0	0	0	0				0
		国からの補助金等	⑭	千円	0	0	0	0	0				0
		都からの補助金等	⑮	千円	0	0	0	0	0				0
		その他の補助金等	⑯	千円	0	0	0	0	0				0
特定財源計(⑬+⑭+⑮+⑯)		⑰	千円	0	0	0	0	0	0				
差引:一般財源(⑪-⑰)		⑱	千円	0	209,245	0	120,640	0	300,089				
受益者負担比率⑬÷⑪	⑲	%		0.0		0.0		0.0					

平成24年度 杉並区事務事業評価表

整理番号 559

23年度の事業実施状況	内容	規模	事業費(千円)	
			単位	
(1) 主な取組み				
	その他 ( )			0
(2) 事業実績				

事業環境の変化	事業開始当初から現在までの変化	当初予算額の推移 平成(14)年度200,000千円、(15)～(23) 300,000千円
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	
	今後の予測	今後も予算額は同規模で推移するものと予測します。
評価と課題	予備費充当については、本事業で直接予算を執行するものではなく、予算外の支出、予算超過に対して他の事業に予備費を充当することで予算を執行することが可能となります。23年3月に発生した東日本大震災に関して、被災者支援や放射能対策など緊急を要する事業に対して予備費を充当し、迅速な対応を図りました。これからも区の施策を推進していく中で、予算外の支出等が発生した時に対応できるよう、継続していかなければならない予算と考えています。	

改善・見直しの方向(中長期)	今後の方向性(見直しの視点)	I 事業の方向性	<input type="radio"/> 拡 充	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 縮 小	<input type="radio"/> 廃 止
		II 事業の改善	<input type="radio"/> 事業内容の変更	<input type="radio"/> 実施方法の変更		

特記事項						
------	--	--	--	--	--	--

# 平成24年度 杉並区事務事業評価表

事務事業名		国保職員人件費		款	1	項	1	目	1	事業	1	整理番号	560		
担当部課名		総務部職員課		係名	給与係			連絡先電話番号	1519		昨年度整理番号	574			
(平成23年度担当部課名)		政策経営部職員課						予算事業区分	既定事業						
事務事業の概要	事業開始	昭和	▼	50	年度								<input type="checkbox"/> 主要事業		
	対象	<input checked="" type="checkbox"/> 個人	<input type="checkbox"/> 世帯	<input type="checkbox"/> 団体	<input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 内部管理	国民健康保険一般職員(常勤・再任用)		根拠法令等	(1) 地方公務員法 (2) 杉並区職員の給与に関する条例					
	事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	○勤務成績等に基づくメリハリのある給与制度を構築し、職員の意欲と能力を高め、質の高い行政サービスの提供を図る。						活動指標名(式)	(1) 国民健康保険一般職員数(再任用含む) (給料支給実績者の月平均人数) (2)						
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)	○職員の勤務成績判定による昇給と、勤勉手当への成績率導入等により、メリハリのある給与制度を構築し、職員の意欲と能力を高める。 ○庶務事務システムにより申請のあった通勤・扶養手当等の各種手当を審査し、例月給料及び手当を適正に支給する。 ○職員の住民税の納付、年末調整等を行うとともに、東京都職員共済組合の共済費の事業主負担金等を支出する。						成果指標	※(代)=適当な指標がない場合の代替指標						
区分		単位	21年度		22年度		23年度			24年度	計画(目標値)に対する23年度の達成率 %				
			実績		計画	実績		計画(目標値)	計画						
指標	活動指標(1)	① 人	69		79	75		76	71			73	93.4		
	活動指標(2)	②													
	成果指標(1)	③													
	成果指標(2)	④													
総事業費・コスト把握	事業費	⑤ 千円	536,648		605,341	570,900		603,423	575,735		607,873	23年度予算執行率% 95.4			
	(内)投資的経費等	⑥ 千円	0		0	0		0	0		0	特記事項			
	(内)委託費	⑦ 千円	0		0	0		0	0		0				
	職員数(常勤 非常勤)	⑧ 人	0.58	0.00	0.51	0.07	0.51	0.07	0.58	0.05	0.56		0.05	0.56	0.05
	人件費	(内)常勤職員分(超勤分含)	⑨ 千円	5,150		4,549	4,549		5,162	4,984			4,984		
		(内)非常勤職員分	⑩ 千円	0		207	207		154	154			154		
	総事業費⑤+⑨+⑩	⑪ 千円	541,798		610,097	575,656		608,739	580,873		613,011				
	単位あたりコスト(⑪-⑥)÷①	⑫ 円	7,852,145		7,722,747	7,675,413		8,009,724	8,181,310		8,397,411				
	財源	受益者負担分	⑬ 千円	0		0	0		0	0			0		
		国からの補助金等	⑭ 千円	0		0	0		0	0			0		
都からの補助金等		⑮ 千円	0		0	0		0	0		0				
その他の補助金等		⑯ 千円	0		0	0		0	0		0				
特定財源計(⑬+⑭+⑮+⑯)		⑰ 千円	536,648		605,341	570,900		603,423	575,735		607,873				
差引:一般財源(⑪-⑰)		⑱ 千円	5,150		4,756	4,756		5,316	5,138		5,138				
受益者負担比率⑬÷⑪	⑲ %	0.0		0.0	0.0		0.0	0.0		0.0					

# 平成24年度 杉並区事務事業評価表

整理番号 560

23年度の事業実施状況	(1) 主な取組み	内 容	規模	単位	事業費(千円)
		給料	71	人	267,073
		職員手当(期末勤勉手当、地域手当、時間外勤務手当等)	71	人	212,662
		共済費	71	人	96,000
		その他( )		人	0
	(2) 事業実績	特別区人事委員会の勧告を受け、公民較差(△842円、△0.20)を解消するため、給料表の引下げを行いました。			

事業環境の変化	事業開始当初から現在までの変化	特別区人事委員会は、毎年区と民間の給与を調査し、公民較差を是正し、区職員の適正な給与水準を維持するために勧告を行っています。区では、この勧告を受けて、条例案を作成し、区議会での審議を経て、一般職員の給与を決定しています。
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)	景気の急速な悪化に伴い、公務員の給与水準は社会経済情勢に適合したものとなっているか、また無駄なく、適正に支給されているか、など区民の関心が高まっています。
	今後の予測	勤務成績等に基づくメリハリのある給与制度により、職員の意欲と能力を高め、質の高い行政サービスの提供を図るため、給与制度の構造改革が推進されます。
	評価と課題	これからも質の高い行政サービスの提供に向け、職員の意欲と能力を高めるためのメリハリのある給与制度を構築していくとともに、民間の給与水準にあわせた退職手当などの制度改正を行っていきます。また、職員の健康保持、公務能率の維持・向上、ライフワークバランスの観点から超過勤務の縮減が重要課題です。

改善・見直しの方向(中長期)	今後の方向性(見直しの視点)	I 事業の方向性	○ 拡 充	● 現状維持	○ 縮 小	○ 廃 止
		II 事業の改善	○ 事業内容の変更	○ 実施方法の変更		
		公民較差を解消するため、人事委員会勧告に基づく、月例給与、期末・勤勉手当の引下げ等の実施とともに、職員の意欲と能力を高めるために、勤務成績等に基づくメリハリのある給与制度を構築します。				

特記事項	
------	--



## 平成24年度 杉並区事務事業評価表

整理番号 561

23年度の事業実施状況	(1) 主な取組み	内 容	規模	単位	事業費(千円)
		報酬	2	人	5,094
	共済費	2	人	1,357	
	その他 ( )				0
	(2) 事業実績	嘱託員報酬の支給に対して、公平公正な執行を行いました。			

事業環境の変化	事業開始当初から現在までの変化	行財政改革を推進するために、事務事業のスクラップアンドビルド、業務委託、指定管理者制度、非常勤職員の積極的活用、事務の効率化等を行うことが求められています。
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	景気の急速な悪化に伴い、嘱託員の報酬水準は社会経済情勢に適合したものとなっているか、また無駄なく、適正に支給されているか、など区民の関心が高まっています。
	今後の予測	非常勤職員の積極的活用・業務の民間委託化・協働化など、行政の効率化をさらに向上させることが必要です。正規職員と非正規職員との格差是正が求められている中、自治体の非常勤職員の意欲と能力を生き出すためにも処遇の改善が課題となっています。
	評価と課題	非常勤職員の意欲と能力を生かしたメリハリのある任用・報酬制度の構築として、平成21年度から、再雇用職員について定年前の職層に関わらず、職務内容に応じた報酬格付けが実施されています。一般嘱託員については年齢を重視した報酬格付けから、職種、職務内容、資格(能力)、経験等を重視した報酬格付けとなっています。今後、常勤職員との格差是正など、非常勤職員の勤務条件等の処遇改善について、慎重に検討していく必要があります。

改善・見直しの方向(中長期)	今後の方向性(見直しの視点)	I 事業の方向性	<input type="radio"/> 拡 充	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 縮 小	<input type="radio"/> 廃 止
		II 事業の改善	<input type="radio"/> 事業内容の変更	<input type="radio"/> 実施方法の変更		
		報酬格付けの変更など、非常勤職員の意欲と能力を生かしたメリハリのある任用・報酬制度の構築を進めています。嘱託員の意欲と能力を引き出すために、嘱託員の勤務条件等処遇全般を時代に適合したものとなるよう見直しの検討を進めます。常勤職員との格差是正など、非常勤職員の勤務条件等処遇改善は、コスト増の要因であり、今後慎重な検討が必要です。				

特記事項	
------	--

# 平成24年度 杉並区事務事業評価表

事務事業名		予備費		款	10	項	1	目	1	事業	1	整理番号	601			
担当部課名		政策経営部財政課		係名		連絡先電話番号		1423		昨年度整理番号		615				
(平成23年度担当部課名)		政策経営部財政課		予算事業区分		既定事業										
事務事業の概要	事業開始	昭和	▼	年度										<input type="checkbox"/> 主要事業		
	対象	<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他 <input checked="" type="checkbox"/> 内部管理		根拠法令等	(1) 地方自治法第217条 (2) 杉並区予算事務規則第22条											
	事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	○地方自治法第217条の規定に基づき、予算外の支出または予算超過の支出に備える。		活動指標名(式)	(1) (2)											
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)	○予算外の支出に対する予備費の充当 ○予算超過の支出に対する予備費の充当 ○予備費充当は、実際に執行する予算事業科目に所要額をつけかえて行うため、本事業での決算額は常に0円である。		成果指標	※(代)=適当な指標がない場合の代替指標 成果指標名(1) 算定式・指標の説明等 成果指標名(2) 算定式・指標の説明等											
区分		単位	21年度		22年度		23年度				24年度	計画(目標値)に対する23年度の達成率 %				
			実績		計画	実績		計画(目標値)		実績			計画			
指標	活動指標(1)	①														
	活動指標(2)	②														
	成果指標(1)	③														
	成果指標(2)	④														
総事業費・コスト把握	事業費	⑤	千円	0	581,274	0	0	0	0	0	0	300,000	23年度予算執行率%  <b>特記事項</b> 22年度退職者医療交付金の精算や一般療養給付費等の事業費の不足が生じたため、予備費全額である571,135千円の予備費充当を行いました。なお、23年度計画額は、予備費充当後の予算額となっています。			
	(内)投資的経費等	⑥	千円	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
	(内)委託費	⑦	千円	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
	職員数(常勤 非常勤)	⑧	人	0.00	0.00	0.01	0.00	0.00	0.00	0.01	0.00	0.00		0.00	0.01	0.00
	人件費	(内)常勤職員分(超勤分含)	⑨	千円	0	89	0	89	0	89	0	89		89		
		(内)非常勤職員分	⑩	千円	0	0	0	0	0	0	0	0		0		
	総事業費⑤+⑨+⑩	⑪	千円	0	581,363	0	89	0	300,089	0	300,089					
	単位あたりコスト	⑫	円													
	財源	受益者負担分	⑬	千円	0	0	0	0	0	0	0	0		0		
		国からの補助金等	⑭	千円	0	0	0	0	0	0	0	0		0		
都からの補助金等		⑮	千円	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
その他の補助金等		⑯	千円	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
特定財源計		⑰	千円	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
差引:一般財源⑪-⑰		⑱	千円	0	581,363	0	89	0	300,089	0	300,089					
受益者負担比率⑬÷⑪		%			0.0		0.0		0.0		0.0					

平成24年度 杉並区事務事業評価表

整理番号 601

23年度の事業実施状況	内容	規模	事業費(千円)	
			単位	
(1)主な取組み				
	その他 ( )			0
(2)事業実績				

事業環境の変化	事業開始当初から現在までの変化	当初予算額の推移 平成(14)年度441,931千円、(15)505,260千円、(16)539,706千円、(17)907,065千円、(18)600,112千円、(19)649,558千円、(20)650,060千円、(21)631,819千円、(22)635,755千円、(23)571,135千円
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	
	今後の予測	今後も予算額に若干の増減はあるものの、同規模程度で推移するものと予測します。
評価と課題	予備費については、本事業で直接予算を執行するのではなく、予算外の支出、予算超過が発生した他の事業に予備費を充当することで予算を執行することが可能となります。これからも区の施策を推進していく中で、予算外の支出等が発生した時に対応できるよう、継続していかなければならない予算と考えています。	

改善・見直しの方向(中長期)	今後の方向性(見直しの視点)	I 事業の方向性	<input type="radio"/> 拡 充	<input type="radio"/> 現 状 維 持	<input type="radio"/> 縮 小	<input type="radio"/> 廃 止
		II 事業の改善	<input type="radio"/> 事業内容の変更	<input type="radio"/> 実施方法の変更		

特記事項						
------	--	--	--	--	--	--

# 平成24年度 杉並区事務事業評価表

事務事業名	予備費	款	6	項	1	目	1	事業	1	整理番号	626				
担当部課名	政策経営部財政課	係名		連絡先電話番号	1423	昨年度整理番号	646								
(平成23年度担当部課名)		政策経営部財政課				予算事業区分	既定事業								
事務事業の概要	事業開始	平成	▼	15	年度							<input type="checkbox"/> 主要事業			
	対象	<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 <input checked="" type="checkbox"/> 内部管理 介護保険事業会計				根拠法令等	(1) 地方自治法第217条 (2) 杉並区予算事務規則第22条								
	事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	○地方自治法第217条の規定に基づき、予算外の支出または予算超過の支出に備える。				活動指標名(式)	(1) (2)								
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)	○予算外の支出に対する予備費の充当 ○予算超過の支出に対する予備費の充当 ○予備費充当は、実際に執行する予算事業科目に所要額をつけかえて行うため、本事業での決算額は常に0円である。				成果指標	※(代)=適当な指標がない場合の代替指標								
		成果指標名(1)													
		算定式・指標の説明等													
		成果指標名(2)													
		算定式・指標の説明等													
区分		単位	21年度		22年度		23年度		24年度		計画(目標値)に対する23年度の達成率 %				
			実績		計画	実績		計画(目標値)		実績					
指標	活動指標(1)	①													
	活動指標(2)	②													
	成果指標(1)	③													
	成果指標(2)	④													
総事業費・コスト把握	事業費	⑤	千円	0	120,158	0	177,376	0	200,000	23年度予算執行率% 0.0					
	(内)投資的経費等	⑥	千円	0	0	0	0	0	0	<b>特記事項</b> 介護給付費負担金の19年度分及び介護給付費交付金の22年度分の精算のため国庫支出金等返還金に22,624千円の予備費充当を行いました。 なお、23年度計画額は、予備費充当後の予算額となっています。					
	(内)委託費	⑦	千円	0	0	0	0	0	0						
	職員数(常勤 非常勤)	⑧	人	0.00	0.00	0.01	0.00	0.00	0.00			0.00	0.00	0.01	0.00
	人件費	(内)常勤職員分(超勤分含)	⑨	千円	0	89	0	89	0			89			
		(内)非常勤職員分	⑩	千円	0	0	0	0	0			0			
	総事業費⑤+⑨+⑩	⑪	千円	0	120,247	0	177,465	0	200,089						
	単位あたりコスト(⑪-⑥)÷①	⑫	円												
	財源	受益者負担分	⑬	千円	0	0	0	0	0			0			
		国からの補助金等	⑭	千円	0	0	0	0	0			0			
		都からの補助金等	⑮	千円	0	0	0	0	0			0			
		その他の補助金等	⑯	千円	0	0	0	0	0	0					
特定財源計(⑬+⑭+⑮+⑯)		⑰	千円	0	0	0	0	0	0						
差引:一般財源(⑰-⑬)		⑱	千円	0	120,247	0	177,465	0	200,089						
受益者負担比率⑬÷⑪	⑲	%	0.0		0.0		0.0								

平成24年度 杉並区事務事業評価表

整理番号 626

23年度の事業実施状況	内容	規模	単位		事業費(千円)
(1) 主な取組み					
	その他 ( )				0
(2) 事業実績					

事業環境の変化	事業開始当初から現在までの変化	当初予算額の推移 平成(15)200,000千円、(16)～(21)各年度200,000千円、(22)150,000千円、(23)200,000千円
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	
	今後の予測	今後も同規模程度で推移するものと予測します。
評価と課題	予備費については、本事業で直接予算を執行するのではなく、予算外の支出、予算超過が発生した他の事業に予備費を充当することで予算を執行することが可能となります。これからも区の施策を推進していく中で、予算外の支出等が発生した時に対応できるよう、継続していかなければならない予算と考えています。	

改善・見直しの方向 (見直しの視点)	I 事業の方向性	<input type="radio"/> 拡 充	<input checked="" type="radio"/> 現 状 維 持	<input type="radio"/> 縮 小	<input type="radio"/> 廃 止
	II 事業の改善	<input type="radio"/> 事業内容の変更 <input type="radio"/> 実施方法の変更			
改善・見直しの方向 (中長期)					

特記事項	
------	--

# 平成24年度 杉並区事務事業評価表

事務事業名		予備費		款	6	項	1	目	1	事業	1	整理番号	635
担当部課名		政策経営部財政課		係名		連絡先電話番号		昨年度整理番号		656			
(平成23年度担当部課名)		政策経営部財政課		予算事業区分		既定事業							
事務事業の概要	事業開始	平成	▼	20	年度	<input type="checkbox"/> 主要事業							
	対象	<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他 <input checked="" type="checkbox"/> 内部管理 後期高齢者医療事業会計		根拠法令等		(1) 地方自治法第217条 (2) 杉並区予算事務規則第22条							
	事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	○地方自治法第217条の規定に基づき、予算外の支出または予算超過の支出に備える。		活動指標名(式)		(1) (2)							
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)	○予算外の支出に対する予備費の充当 ○予算超過の支出に対する予備費の充当 ○予備費充当は、実際に執行する予算事業科目に所要額をつけかえて行うため、本事業での決算額は常に0円である。		成果指標		※(代)=適当な指標がない場合の代替指標							
				成果指標名(1)									
				算定式・指標の説明等									
				成果指標名(2)									
				算定式・指標の説明等									
区分		単位	21年度		22年度		23年度		24年度		計画(目標値)に対する23年度の達成率 %		
			実績		計画		実績		計画(目標値)		実績		
指標	活動指標(1)	①											
	活動指標(2)	②											
	成果指標(1)	③											
	成果指標(2)	④											
総事業費・コスト把握	事業費	⑤	千円	0	15,976	0	100,000	0	100,000	23年度予算執行率% 0.0			
	(内)投資的経費等	⑥	千円	0	0	0	0	0	0	特記事項 23年度は予備費充当を行いませんでした。			
	(内)委託費	⑦	千円	0	0	0	0	0	0				
	職員数(常勤 非常勤)	⑧	人	0.00 0.00	0.01 0.00	0.00 0.00	0.01 0.00	0.00 0.00	0.01 0.00				
	人件費	(内)常勤職員分(超勤分含)	⑨	千円	0	89	0	89	0				89
		(内)非常勤職員分	⑩	千円	0	0	0	0	0				0
	総事業費⑤+⑨+⑩	⑪	千円	0	16,065	0	100,089	0	100,089				
	単位あたりコスト(⑪-⑥)÷①	⑫	円										
	財源	受益者負担分	⑬	千円	0	0	0	0	0				0
		国からの補助金等	⑭	千円	0	0	0	0	0				0
		都からの補助金等	⑮	千円	0	0	0	0	0				0
		その他の補助金等	⑯	千円	0	0	0	0	0				0
特定財源計(⑬+⑭+⑮+⑯)		⑰	千円	0	0	0	0	0	0				
差引:一般財源(⑪-⑰)		⑱	千円	0	16,065	0	100,089	0	100,089				
受益者負担比率⑬÷⑪		%		0.0		0.0		0.0					

平成24年度 杉並区事務事業評価表

整理番号 635

23年度の事業実施状況	内容	規模	事業費(千円)	
			単位	
(1) 主な取組み				
	その他 ( )			0
(2) 事業実績				

事業環境の変化	事業開始当初から現在までの変化	当初予算額の推移 平成(20)年度100,000千円、(21)100,000千円、(22)34,456千円、(23)100,000千円
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	
	今後の予測	今後も同規模程度で推移するものと予測します。
評価と課題	予備費については、本事業で直接予算を執行するのではなく、予算外の支出、予算超過が発生した他の事業に予備費を充当することで予算を執行することが可能となります。これからも区の施策を推進していく中で、予算外の支出等が発生した時に対応できるよう、継続していかなければならない予算と考えています。	

改善・見直しの方向(中長期)	今後の方向性(見直しの視点)	I 事業の方向性	<input type="radio"/> 拡 充	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 縮 小	<input type="radio"/> 廃 止
		II 事業の改善	<input type="radio"/> 事業内容の変更	<input type="radio"/> 実施方法の変更		

特記事項	
------	--